

# ESAT-J YEAR 3 中学校英語スピーキングテスト

English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

## 令和7年度ESAT-J YEAR 3 本試験日問題の各パートにおける解答例

ESAT-Jでは、次の三つの観点で、皆さんが話す多様な解答を評価します。

「コミュニケーションが達成できているか。」「言語使用は適切であったか。」「相手に伝わる音声で話しているか。」

本資料では、ESAT-J YEAR 3 本試験日の解答例と各解答の採点結果を紹介いたします。解答例には誤りのある文や語句を含んでいます。実際には、誤りがあっても、採点基準に従って、「できていること」を評価しています。※解答例は、実際の受験者の解答を基に作成したものです。

### 解答例の活用方法

- ① ESAT-J 特設ページにアクセスして、令和7年度ESAT-J YEAR 3 問題及び解答例を確認しましょう。
- ② 自分の解答と、自分の解答に似ている解答例、その他の解答例とを比較してみましょう。
- ③ よりよく相手に伝えるためにはどのようなことに気を付け、どのような表現を使えばよいのか考えてみましょう。



ESAT-J 特設ページ

## Part A 音読の問題

### ◎ 出題の趣旨と測定する力

「聞いている人に意味や内容が伝わるように、適切な発音と適切な読む速さや間の取り方で音読する力」

### ◎ 採点の観点

※ … : 受験者の発話が止まって、間が空いていることを示すものです。

「音声」の観点：4段階で評価

※ [ ] : 採点者にとって分かりにくかった発音を示すものです。

評価	解答例	採点のポイント
	<p><b>No.1</b> This is Emily. She is from Australia. There are many kind, ... kinds of animals in her country, and she has a lot of pictures of them. If you are interested in her pictures, you can ask her ... to show them to you.</p> <p><b>No.2</b> I'm a member of a volunteer club. It has more than ... twenty members, and we do many things to make our town's en ... environment better. For example, we clean the park every month. I think that it is important for us to do volunteer work.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音の誤りが一部に見られるが、発音と強勢は適切である。</li> <li>間の取り方にやや不自然なところ (...) があるが、読む速さは適切で、両方の文章の意味を効果的に伝えている。</li> </ul>
	<p><b>No.1</b> This is Emily. She is from ... Australia. There are many kind of animals in her country, and she has a lot of picture, pictures of them. If you are ... interest in her pictures, you can ask her ... to show them to you</p> <p><b>No.2</b> I'm a member of a ... volunteer club. It has more than ... twenty members, and we do many things ... to make our town's en ... environment better. For example, we clean the park every [mons]. I think that it is im ... important for us to do volunteer work.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音の誤りが見られるが、聞き手に意味を伝えるのにおおむね適切である。</li> <li>読む速さが一定ではなく、間の取り方にやや不自然なところ (...) もあるが、聞き手に意味を伝えている。</li> </ul>
	<p><b>No.1</b> This is Emi ... Emily. She is from ...</p> <p><b>No.2</b> I'm a ... member of a ...</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の単語の発音が分かりにくいことが多く、聞き手に意味が伝わりにくい。</li> <li>読む速さや間の取り方が不自然で、聞き手に意味が伝わりにくい。</li> </ul>
	<p>解答なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価をする上で十分な量が音読されていないので、評価することができない。</li> </ul>

# Part B 会話の問題

## ◎ 出題の趣旨と測定する力

「図示された情報を読み取り、それに関する質問を聞き取った上で、適切に応答する力」

「図示された情報を基に、自分から質問する、考えや意図を伝える、相手の行動を促すなど、やり取りする力」

## ◎ 採点の観点

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に5段階で評価

## ◆ 出題内容

- No.1 Which do you want to try?
- No.2 Why do you want to try that?
- No.3 What sports do you like to watch?
- No.4 What is the first thing you do every morning?
- No.5 ノラに対して、次のことを英語で質問してください。

「日本の中で行ってみたい場所」



さんごう 参考 CEFR-J	かいとうれい 解答例 (赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)	さいてん 採点のポイント
<b>A2.1</b>	1: I want to study about robots. 2: Because I like robots. Robots are ... interesting. 3: I like to watch soccer. 4: I wash my face. 5: Where ... where do you want to go in Japan?	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5個の課題全てに対して適切に解答している。</li> <li>● 文法と語彙が適切である。</li> <li>● 発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.3</b>	1: I want to try the star class. 2: uh ... I'm interesting (→interested) in stars. 3: I like to watch baseball game(s). 4: I ... I eat breakfast. 5: Where ... place ... going in Japan? (→What place(s) do you want to visit in Japan?)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5個の課題のうち、4個の課題に適切に解答している。</li> <li>● 文法と語彙がおおむね適切である。</li> <li>● 発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.2</b>	1: I want to ... see star(s). 2: Star(s) (are) very fun. 3: I like (to) watch basketball. 4: I ... I go to ... 5: In Japan ... where ... in Japan?	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5個の課題のうち、3個の課題に適切に解答している。</li> <li>● 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> <li>● 発音や間の取り方などが不自然なところ (...) があり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> </ul>
<b>A1.1</b>	1: I want ... want to make robot(s). 2: I like ... 3: Watching TV. 4: I ... morning ... uh ... 5: In Japan ... where ... uh ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5個の課題のうち、1個は適切に解答している。</li> <li>● 文法と語彙に基礎的な誤りがあるため、聞き手にとって分かりにくい。</li> <li>● 発音などが不自然で、聞き手にとって分かりにくい。</li> </ul>
<b>PreA1</b>	1: I want ... 2: (解答なし) 3: ... I want ... like ... uh ... 4: Morning ... I ... 5: (解答なし)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5個の課題に対して適切な解答をしていない。</li> <li>● 文法と語彙に誤りがあるため、解答の内容が伝わらない。</li> <li>● 発音などが不自然で、解答の内容が伝わらない。</li> </ul>

## Part C ナレーションをする問題 もんだい

◎ 出題の趣旨と測定する力 しゅつだい しゅし そくてい ちから

「過去の出来事について、話の流れを踏まえて相手に伝わるように状況を説明する力」 かこ てきごと はなし なが ふ あいて つた じょうきよう せつめい ちから

◎ 採点の観点 さいてん かんてん

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に6段階で評価 たっせいど げんご しょう おんせい かんてん そうごうてき だんかい ひょうか

◆ 出題の内容 しゅつだい ないよう

問題の指示文 もんだい しじぶん

Part C は、イラストを説明する問題です。次に表示される、**1**から**4**までの全てのイラストについて、順番にストーリーを英語で話してください。 せつめい もんだい つぎ ひょうじ すべ じゅんばん えいご

状況の設定文 じょうきよう せつていぶん

あなたは、留学生のケイティに、先週の音楽の授業前の出来事を英語で説明しようとしています。一番上のイラストに描かれた人物になったつもりで、ケイティに伝わるように英語で話してください。イラストの上に表示される表現“Last week”を最初に使って解答してください。 りゅうがくせい せんしゅう おんがく じゅぎょうまえ てきごと えいご せつめい いちばんうえ えが じんぶつ つた えいご はな うえ ひょうじ ひょうげん

Last week ...



さんこう <b>参考</b> CEFR-J	かいとうれい <b>解答例</b> (赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)	さいてん <b>採点のポイント</b>
<b>A2.2</b>	Last week, I went to the ... music room. In the room, my friend was playing the piano. He played it ... very well. So, I started to sing a song. After that, other students came, and we ... sang together.	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの内容を説明する上で重要なポイントに触れながら、4枚のイラスト全てについて詳しく説明している。</li> <li>2枚目で、In the room, my friend was playing the piano. He played it ... very well. と分かりやすい説明ができています。</li> <li>出来事の流れを順序立てて説明するための表現 (So, After that や He, we など) を効果的に使っている。</li> <li>文法と語彙を幅広く適切に使って、出来事を説明している。(…was playing…, …started to sing…など、場面に応じた表現を使っている)</li> <li>発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A2.1</b>	Last week, I went to ... went to the music room. My friend was playing the piano. Then, uh ... three students came to the room. We sing ... uh sang together.	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの内容を説明する上で重要なポイントに触れながら、4枚のイラスト全てについて説明している。</li> <li>出来事の流れを順序立てて説明するための表現 (Then や We など) を効果的に使っている。</li> <li>文法と語彙を適切に使って、出来事を説明している。(sing ... sang と言い直している)</li> <li>発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.3</b>	Last week, I went to ... to (the) music room. He (→ A boy/student) was ... playing the piano. Everyone was singing.	<ul style="list-style-type: none"> <li>4枚のイラストを説明しようとしているが、説明が不十分なところがある。</li> <li>文法と語彙に多少の誤りがあるが、聞き手が十分に理解できる。</li> <li>発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.2</b>	Last week, I go (→went) ... to the music room. A student was in the room ... and piano.	<ul style="list-style-type: none"> <li>4枚のイラストのうち、少なくとも2枚のイラストの出来事を説明している。</li> <li>文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> <li>発音などが不自然なところ (...) があり、聞き手にとって分かりにくいことがある。</li> </ul>
<b>A1.1</b>	Last week, I go (→went) to ... go to the room. Three student(s) ... uh in (→came to) the room.	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストの出来事に触れているが、適切な説明をしていない。</li> <li>文法と語彙に基礎的な誤りが多く、聞き手にとって分かりにくい。</li> <li>発音などが不自然で、聞き手にとって分かりにくい。</li> </ul>
<b>PreA1</b>	Last week, I ... I go .... He ... uh... student... sing...	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまりのない語句を並べる程度で、イラストの出来事を説明していない。</li> <li>解答の内容が伝わらない。</li> </ul>

## Part D 自分の意見を発表する問題

◎ 出題の趣旨と測定する力

「聞いたこと、自分の意見とその意見をサポートする理由と例を述べる力」

◎ 採点の観点

「コミュニケーションの達成度」、「言語使用」、「音声」の観点で総合的に6段階で評価

### ◆ 出題の内容

#### 問題の指示文

Part Dは、英語の授業で、与えられたテーマに対して、自分の意見とその理由を英語で述べる問題です。次の画面で、先生の英語の説明が流れ、テーマと三つのヒントが表示されます。説明を聞き、あなたの意見とそう考える理由を、具体的な例を加えるなどして、できるだけ詳しく話してください。あなたの意見として、三つのヒントから一つ選ぶか、又は、あなた自身の考えを述べても構いません。

#### 先生の英語の説明

Hello everyone, today you will make this short speech, “What is a good way to learn more about our town?” Choose **one of these ideas**, “the history museum,” “the library,” “local people,” or “your own idea.” Tell us about it with reasons and examples. Listen again. (同じ内容が繰り返して説明されます)

あなたの意見とそう考える理由を、具体的な例を加えるなどして、できるだけ詳しく話してください。あなたの意見として、三つのヒントから一つ選ぶか、又は、あなた自身の考えを述べても構いません。

What is a good way to learn more about our town?

Ideas

- the history museum
- the library
- local people

or your own idea

<small>さんこう</small> <b>参考</b> <small>CEFR-J</small>	<small>かいとうれい</small> <b>解答例</b> <small>あかし あやま また ただ ひょうげん なお</small> <small>(赤字は、誤り又は正しい表現に直したものです。)</small>	<small>さいてん</small> <b>採点のポイント</b>
<b>A2.2</b>	<small>えら れい</small> <the library を選んだ例> <b>I think</b> using the library is a good way to learn more about our town. <b>This is because</b> in the library, there are many books about ... the history of our town. <b>For example</b> , ... in the book(s), we can see many old pictures, <b>so we can understand the history of our town easily</b> .	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の意見 (I think...) とその理由 (This is because...) や例 (For example, ...) を分かりやすく述べている。補足情報 (so we can ...) を加え、より詳しい説明をしている。</li> <li>• So を効果的に使っている。</li> <li>• 文法と語彙を幅広く使い、表現している。</li> <li>• 発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A2.1</b>	<small>えら れい</small> <local people を選んだ例> <b>In my opinion</b> , meeting local people ... is a good way ... to learn more about our town. <b>Because</b> we can talk with them. <b>Then</b> , we can get <b>many</b> (→a lot of) information from <b>them</b> , ah ... shops and places. <b>(So)</b> It is very good.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の意見 (In my opinion,) とその理由 (Because...) や例を述べている。</li> <li>• Then や them を効果的に使っている。</li> <li>• 文法と語彙を適切に使っている。</li> <li>• 発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.3</b>	<small>えら れい</small> <local people を選んだ例> <b>I think ... talk(ing) (with)</b> local people is good to learn about our town. <b>Because ...</b> they know <b>very much</b> (about) our town.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の意見 (I think...) とその理由 (Because...) を述べている。</li> <li>• 文法と語彙に多少の誤りがあるが、聞き手が十分に理解できる。</li> <li>• 発音や間の取り方などがおおむね適切である。</li> </ul>
<b>A1.2</b>	<small>えら れい</small> <the history museum を選んだ例> <b>I think ... I think ...</b> the history museum ... is good to learn about our town. <b>I can see thing(s) ... I think ... very good</b> .	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の意見 (I think...) を述べているが、その理由が分かりにくいところがある。</li> <li>• 文法と語彙に基礎的な誤りがあり、聞き手にとって分かりにくいところがある。</li> <li>• 発音などが不自然なところ (...) があり、聞き手にとって分かりにくいところがある。</li> </ul>
<b>A1.1</b>	<small>えら れい</small> <the library を選んだ例> <b>I ... uh ... (the) library ... I think ... library is good ... library is ...</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の意見を述べているが、その理由を述べていない。</li> </ul>
<b>PreA1</b>	... learn ... about our town. ... <small>もんだいぶん よ あ</small> (問題文を読み上げている)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 語句を並べる程度で、意見とその理由などを述べていない。</li> <li>• 聞き手に内容が伝わらない。</li> </ul>

### 生徒の皆さんへ

- Part A では、文章の内容が聞き手に伝わるよう意識して、音読しましょう。
- Part B, C, D では、できるだけ多くのことを英語で表現するようにしましょう。質問に答えるだけでなく、関連した情報を加えて話すことで、より良く相手に伝えることができます。
- 相手が求めていることに対して、学校で学んだことを十分に活用して答えるようにしましょう。
- 積極的にコミュニケーションを図る姿勢が大切です。少し複雑な文や表現にもチャレンジしてみましょう。
- 英語の授業では、誤りを恐れずに、できるだけ英語を話すように心がけましょう。
- 今後は、身の回りのことに加えて、社会的なことについても、意識して英語で表現してみましょう。